

町は東京電力に賠償を求めるのか

門馬巧議員 町は、原発事故により発生した行政費用について賠償を求めていく考えがありますか。

黒田副町長 町としても被災した損害については、賠償を求める考えです。



行政機能もいわき市へ（平成23年4月18日湯本出張所設置）

来年の作付けに向けた農協の体制は

塩史子議員 来年、米の作付けが可能となり、農家が玄米を出荷するときに、農協は従来のように集荷・検査・貯蔵ができる体制になるのですか。

松本産業グループリーダー 県の補助事業を利用し、町とJAが協議会を設立し、ベルトコンベア式の米検査機器を導入。低温倉庫への保管はJAいわきの倉庫に保管する方法も含めて検討しています。



実証ほ稻刈り

し尿塵芥処理費の負担は

門馬巧議員 帰町している町民が少ないなかで、企業が町民より多くの塵芥を排出していると思いますが、し尿塵芥処理費には企業負担が含まれているのですか。

大和田福祉環境グループリーダー この負担金の中には、企業分は含まれていません。

耳が不自由な方への防災無線周知方法は

畑中大子議員 防災無線の連絡がなかなか聞き取れない方もいると考えます。耳が不自由な方へいち早く周知する方法を考えていますか。

大和田福祉環境グループリーダー 今後、時間をいただいて検討していきたいと思っています。



町内防災行政無線

全会一致で可決

心ひとつに！ 広野町

災害復旧費を中心に **12億1,503万円**を追加補正

会計名	補正額	補正後額	
一般会計	8億9,701万円	154億1,561万円	
特別会計	国民健康保険	6,006万円	7億2,261万円
	土地開発事業	108万円	1億4,484万円
	公共下水道事業	1億5,167万円	3億5,501万円
	農業集落排水事業	26万円	3,035万円
	介護保険	1億0,044万円	4億9,300万円
	後期高齢者医療	451万円	4,225万円
	小計	3億1,802万円	17億8,806万円
合計	12億1,503万円	172億0,367万円	

● 主な内容 ●

<歳出>

し尿塵芥処理費	4億3,633万円
災害公営住宅整備事業費	1億6,050万円
農業施設災害復旧費	1億2,759万円
埋蔵文化財調査費	1,305万円
河川施設災害復旧費	588万円
林業施設災害復旧費	424万円
道路橋梁施設災害復旧費	173万円

9月定例会に提出された平成24年度一般会計補正予算ならびに6つの特別会計補正予算は、東日本大震災および原子力災害に伴う甚

大な被害から復興をはかるため、歳入歳出それぞれ12億1,503万円が追加補正されました。

歳出の主なるものは災害等廃棄物処理するためのし尿塵芥処理費、災害公営住宅整備事業費、埋蔵文化財調査費、農業施設災害復

旧費、林業施設災害復旧費、道路橋梁施設災害復旧費、河川施設災害復旧費等の増額の計上です。

歳入の主なるものについては、災害復旧のための財源となる国庫支出金、県支出金等の計上です。



災害による廃棄物（東町仮置き場）